



北茨城市子ども・子育て支援に関するアンケート調査 〔就学児童用（小学校1年生～6年生）〕

市民の皆様には、日頃から市政の推進に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、北茨城市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会をつくるため、子育て支援施策を推進しています。

そこで、「第2期北茨城市子ども・子育て支援プラン」（平成32年度～平成36年度）の策定に当たり、皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため「アンケート調査」を実施することといたしました。

この調査は、小学生のお子さんを対象に、その保護者の方にお答えをお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

北茨城市長 豊田 稔

ご記入にあたってのお願い

1. 小学生のお子さんの保護者の方がお答えください。この調査票は世帯に1部配布しています。小学生が複数いる場合には、すべてのお子さんについて回答してください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○）、（すべてに○）など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようご注意ください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいた調査票は、無記名のまま平成30年12月28日（金）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函するか、または小学校・市役所・市民サービスセンターへ提出してください。

※ 今回のアンケートは、就学児童用および就学前児童用の2種類の調査票があります。対象となるお子さんのいる世帯に配布しておりますので、それぞれの調査票が届く場合があります。なお、対象者の抽出は、平成30年10月1日現在のデータにより行っています。

この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

北茨城市役所 市民福祉部 子育て支援課 保育係

TEL：0293-43-1111 内線132、133

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの ()内地区1つに○をつけてください。

1. 中郷町 (上桜井・下桜井・足洗・小野矢指・汐見ヶ丘・粟野・日棚・松井・石岡)
2. 磯原町 (内野・大塚・木皿・上相田・豊田・磯原・本町)
3. 華川町 (臼場・中妻・下相田・車・下小津田・上小津田・小豆畑・花園)
4. 関南町 (神岡上・神岡下・関本下・仁井田・里根川)
5. 大津町 (大津町・大津町北町・五浦)
6. 平潟町 (平潟町)
7. 関本町 (小川・才丸・富士ヶ丘・八反・関本上・福田・関本中)



お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月を記入してください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一文字。)

1人目のお子さん	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
2人目のお子さん	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
3人目以降のお子さん	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。上記のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|--------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. その他 () |
|----------|-------|-------|--------|------------|

問8 お子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他 () | |

問9 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

18歳まで
医療費は無料だよ!



お子さんの母親の就労状況についてうかがいます。

⇒ 父子家庭の場合は、問 11 へお進みください。

問 10 母親の就労状況と就労時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
自営業等で就労場所が自宅の場合は開始時間と終了時間をお答えください。

母親の就労状況 【○は1つ】	就労時間 【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）】	
1. フルタイムで職に就いており、 産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで職に就いているが、 産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で職に就いており、 産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で職に就いているが、 産休・育休・介護休業中である	1週当たり	□ □ 日
	1日当たり	□ □ 時間
	家を出る時間	□ □ 時 □ □ 分
	帰宅時間	□ □ 時 □ □ 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇒ 問 10-2 へ	

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 10-1 問 10 で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。母親はフルタイムへの転換希望がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 10-2 問 10 で「5.」または「6.」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。母親は就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが□ □ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→ 1週当たり □ □ 日 1日当たり □ □ 時間



お子さんの父親の就労状況についてうかがいます。

⇒ 母子家庭の場合は、問 12 へお進みください。

問 11 父親の就労状況と就労時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
自営業等で就労場所が自宅の場合は開始時間と終了時間をお答えください。

父親の就労状況 【○は1つ】	就労時間 【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）】	
1. フルタイムで職に就いており、 育休・介護休業中ではない	1週当たり	<input type="text"/> 日
2. フルタイムで職に就いているが、 育休・介護休業中である	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で職に就いており、 育休・介護休業中ではない	家を出る時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
4. パート・アルバイト等で職に就いているが、 育休・介護休業中である	帰宅時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	⇒ 問 11-2 へ	

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
※パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 11-1 問 11 で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。父親はフルタイムへの転換希望がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 11-2 問 11 で「5.」または「6.」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。父親は就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

<ol style="list-style-type: none"> 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
<p>希望する就労形態</p> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>



問12-3 問12で「2.」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。また、利用したい場合は、どれくらい利用したいですか。なお、この事業の利用には、一定の利用者負担金がかかります。

(1) 利用希望

1. 利用したい
 2. 今後も利用しない(その理由:) ⇒ 問13へ

(2) 1週当たりの利用日数、土曜日・日曜日の利用

1週当たり 日 ⇒ うち土曜日・日曜日の利用 (ア. あり イ. なし)

問12-4 問12-3(1)で「1.」に○をつけた方にうかがいます。今後、放課後児童クラブを利用したい理由について、お子さんの身の回りの世話を主にしている方の状況にもっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 現在就労している
 2. 就労予定がある/休職中である
 3. そのうち就労したいと考えている
 4. 家族・親族などを介護しなければならない
 5. 病気や障害を持っている
 6. 学生である/就学したい
 7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
 8. その他()

問13 お子さんについておうかがいします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを希望しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 放課後児童クラブを利用したい ⇒ 小学 年生まで利用したい
 2. クラブ活動など習い事をさせたい
 3. 利用を希望するサービスは特にない
 4. その他()



お子さんの病児・病後児の対応についておうかがいします。

問 14 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 14-1へ 2. なかった ⇒ 問 15へ

問 14-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。この1年間に行った対処方法として当てはまる記号（ア～ケ）すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日



⇒ 問 14-4へ

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

→ 問 14-2 問 14-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
2. 利用したいとは思わない

→ 問 14-3 問 14-1 で「カ.」に○をつけた方にうかがいます。どのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけください。また、利用頻度について、枠内に数字をご記入ください。

(1) 利用目的

1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
2. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
3. 親の冠婚葬祭等や買い物などの外出の際に利用している
4. その他の目的で利用している

(2) 利用頻度

月に □ □ 日くらい 1回当たり □ □ 時間程度



問 18 お子さんに関する悩みや、気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの病気やケガに関すること
2. 子どもの発育・発達障害に関すること
3. 子どもの身体の成長に関すること
4. 子どもの食事や栄養に関すること
5. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
6. 登校拒否などに関すること
7. 子どもの学力に関すること
8. 子どもの学校や進路に関すること
9. 子どもの習い事などに関すること
10. 情緒が安定しないなど子どもの性格に関すること
11. 子どもと配偶者・パートナーとの関係が良くないなど家族や親族との関係に関すること
12. その他（ ）
13. 特になし

すべての方に、子育ての楽しさなどについてうかがいます。

問 19 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも大変と感じるときが多いと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい
3. 大変と感じることの方が多い
4. わからない
5. その他（ ）

すべての方に、あなたの時間の優先度についてうかがいます。

問 20 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（お子さんの育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。当てはまるものそれぞれ1つに○をつけてください。「希望」と「現実」それぞれについて回答してください。

回答欄：「希望」

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 仕事時間を優先 | 2. 家事（お子さんの育児）時間を優先 |
| 3. プライベートを優先 | 4. その他（ ） |

回答欄：「現実」

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 仕事時間を優先 | 2. 家事（お子さんの育児）時間を優先 |
| 3. プライベートを優先 | 4. その他（ ） |

すべての方に、子どもに関する施策についてうかがいます。

問 21 子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

1. 子どもの居場所づくりの推進
2. 社会性の発達や規範意識の形成など、児童の健全育成の推進
3. 食を通じた豊かな人間性の形成・家族関係づくりなど「食育」の推進
4. 性、喫煙や薬物等に関する正しい知識の普及など、思春期保健対策の充実
5. 小児救急医療など小児医療の充実
6. 家庭を築き、子どもを産み育てることの意義の啓発など、将来親となる子どもの育成
7. 豊かな心・健やかな体の育成など、子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備
8. 雑誌、インターネット等による有害情報など、子どもを取り巻く有害環境対策の推進
9. 子どもを犯罪等の被害から守る安全・安心なまちづくりの推進
10. 子どもの交通安全を確保するための活動の推進
11. 防犯パトロール（スクールガードを含む）など、子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進
12. 犯罪、いじめ、児童虐待等の被害にあった子どもの保護の推進
13. 児童虐待対策の充実
14. 遊びや行事を通じての地域における交流の推進
15. 特別支援教育の充実
16. その他（）

問 22 最後に、北茨城市では子育て支援を保護者の方々・市民の皆様方と一緒に子育て環境について考えていきたいと思えます。つきましては、教育・保育環境の充実など、市民が参加できる内容も含め、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
無記名のまま切手は貼らずに同封の封筒に入れ、小学校・市役所（子育て支援課）・市民サービスセンターに提出するか、ポストに投函してください。

